

日 報 新 報

社 務 部 行 政 課
九 五 町 南 町 平 塚 島 町
次 藤 藤 伊 人 行 登
一 港 吉 町 濱 名 小 縣 島 町

刊 夕 日 一 十 二 月 九

一 月 月 三 十 錢
一 部 二 錢
廣 告 料 一 行 五 十 錢
場 所 指 定 十 錢 増
日 曜 祭 日 翌 日 休 刊

舞 城 丸 魚 况

十七日夜、小名濱港出帆、サンマ漁況調査にむかつた指導船舞城丸は昨日迄は魚場に至る長航程を調査しつゝ、あつたが今朝早くも二萬五千里程獲り、現在未だ調査に航行中の由

江名町不在投票

江名町の不在投票は昨日、江名町の調査に依ると、は他の二三軒にもモーションをかけたらしいが、何れ第一區(江名)は、一〇三名も失敗した模様もある。

小名濱大敷網

今日従業員解散

花札の賭博開帳中

一名逃走したが直ぐ捕はる

平署員に御用

昨日午後二時頃平町白銀たこを難なく逮捕された

風便り

江名小学校選挙正標語

濱だより

小名濱魚市場調査

天気豫報

小名濱氣象特報

政 戦 は 將 に 酣 ！

政 民 否 同 士 入 亂 れ て

統 制 よ り は 榮 冠 へ の 一 路 突 進 ！

本郡縣政も昨日三日と成る諸問題が山積して居る。縣下第一の激戦地と云ふべきは、經世の意見に奮起した。云はれる程に同士の統制と云ふ人本來なれば代議の。こゝか榮冠への一途を通る士を金のとすべしに縣議に。外、眼前に敵が迫つた今と一身を顧みず出馬せること。なつて實戦以上の凄愴な氣は犠牲的精神に外ならぬ。が全郡下に漲つてゐる。榮冠の現下の選票は小名濱。に間違はぬ當選者であらう。勢、劣勢は人銘々により批以外は殆ど散票だ、小野氏。評が違ふ、公平の見方は互は一番弱への聲は度々耳に。角であらう、四千票獲得は。七候補何れも胸算用に到達。しける模様である、所謂最大なベストを盡し天。命を待つ体のアキラメに苦。しき笑顔を見せる位が關の。山……、高所より政民兩派八月月中旬の好天候に思はれぬ。の候補者展望をして見ようた石城地方は當然今年作をり以上。に復舊することには不。政友の連沼氏は三大炭礦の豫想されたが、九月上旬に可能と見られ農家は昨年の。獨占場がある。思ふ通りに向の水害に阻まれ殊に去る冷害の二の舞ではないかと。行けば最高點の榮冠は連沼氏に水害に阻まれ殊に去る冷害の二の舞ではないかと。氏であらう、關内氏は堅い九分と云ふ低温で九月中旬。地盤の平均を有し木村井上温度とは思はれぬ十月中旬。釜屋と云ふた我子と思ふ様の氣温で明治四十四年以來。な後備がある關係上世間雜の事と言はれ山間の植田、。想以上の獲票は必然的であらう、山田、田人方面の晩。縣議候補小松章氏の政見發。る動期も片濱より一名の輩でも把握と見られ、更に今七時、小名濱小學校を閉。員が必要だ、片濱には重選後の天候次第では悪作柄と當日來町辯士左の如し

稻 平 年 作 以 下 か

前 途 悲 觀 の 實 狀

最近天候不良の爲め
山……、高所より政民兩派八月月中旬の好天候に思はれぬ。の候補者展望をして見ようた石城地方は當然今年作をり以上。に復舊することには不。政友の連沼氏は三大炭礦の豫想されたが、九月上旬に可能と見られ農家は昨年の。獨占場がある。思ふ通りに向の水害に阻まれ殊に去る冷害の二の舞ではないかと。行けば最高點の榮冠は連沼氏に水害に阻まれ殊に去る冷害の二の舞ではないかと。氏であらう、關内氏は堅い九分と云ふ低温で九月中旬。地盤の平均を有し木村井上温度とは思はれぬ十月中旬。釜屋と云ふた我子と思ふ様の氣温で明治四十四年以來。な後備がある關係上世間雜の事と言はれ山間の植田、。想以上の獲票は必然的であらう、山田、田人方面の晩。縣議候補小松章氏の政見發。る動期も片濱より一名の輩でも把握と見られ、更に今七時、小名濱小學校を閉。員が必要だ、片濱には重選後の天候次第では悪作柄と當日來町辯士左の如し

小 松 濱 町 候 補

演 説 會
二十一日午後一時 内郷第二小學校
同 三時 渡邊小學校
同 六時 湯本舊校
同 六時 磐崎小學校

演 説 日 割

小 野 候 補
二十一日 午後一時 内郷第二小學校
同 三時 渡邊小學校
同 六時 湯本舊校
同 六時 磐崎小學校

味 覺 の 王 秋 刀 魚

江 名 長 新 丸 鹽 釜 へ ト ツ 切 る

早くも獲れた

死者狂ひの調査船の群をぬいて早くもトツを切つたのは江名港長新丸で今朝七。萬を獲て鹽釜港に入港した小名濱町松屋食品店に十。また江名港清丸は、投魚九日夜夜密押入り熟睡中家。網の見廻りた結果に依ると、族親室枕頭より約二圓五十。相當入つてゐるとの事であらう。族親室枕頭より約二圓五十。が未だ引上げをなしてゐた、其後よく調査する。ない、磐城丸は二萬四千を店頭のガラス戸を鋭利な。獲て現在も調査中、他船は及物にて取り、錠をは。いづれもサンマの跳ねるのすして押入つたもので友人。を見、此の分ならと意氣込泥棒の手口らしいと、同夜

夜 盜 押 入

箱子戸を刃物で切取

昨日午後二時頃平町白銀たこを難なく逮捕された

昨日午後二時頃平町白銀たこを難なく逮捕された

昨日午後二時頃平町白銀たこを難なく逮捕された

昨日午後二時頃平町白銀たこを難なく逮捕された

昨日午後二時頃平町白銀たこを難なく逮捕された

昨日午後二時頃平町白銀たこを難なく逮捕された

昨日午後二時頃平町白銀たこを難なく逮捕された

昨日午後二時頃平町白銀たこを難なく逮捕された

昨日午後二時頃平町白銀たこを難なく逮捕された

昨日午後二時頃平町白銀たこを難なく逮捕された

昨日午後二時頃平町白銀たこを難なく逮捕された

昨日午後二時頃平町白銀たこを難なく逮捕された

昨日午後二時頃平町白銀たこを難なく逮捕された

昨日午後二時頃平町白銀たこを難なく逮捕された

昨日午後二時頃平町白銀たこを難なく逮捕された

常 磐 論 壇

選挙期日切迫と共に選挙人の口を衝いて渡れるのは、誰に投票したら良いか……の言葉である、其の人々は誰に投票することが最善であるかと云ふ智識が無い人なのである、斯う言ふ選挙人が大多数であると云ふ事を當局としても知つて居たいと思ふ、爾來選挙は勸められ誘導され他動的に投票したものが、劇に肅正の聲に指導するものもなく特に御願するものもなく腫れものに觸れる心地で選挙の話をするのみにても恫々たる有様で、何事にも一長一短はあるものだが、今回の選挙的厳罰主義には懐ひ上り、一步間違へば縛られると、選挙人はおと／＼して居る状態だから、棄権率に心配はないかどうか、今少し中席と云ふ事に按配はできなかつたものか、買収費は無論厳罰主義、結構其他の候補者選定に對する言論、批評、信する候補者の推賞、而して自由なる推賞方法は一般選挙民の自由意志に委せても大なる弊害なきのみならず、寧ろ候補者の人となりや大衆に知らせ選擇上より見ても大なる参考になり、其点當局として考慮手加減の要あるを選挙に直而して痛感するものである。

正確な体温計は
寒暖計は
計量器指定販賣店
ククリ 資生堂
福島縣小名濱町
電話一四七番

眼科一般
小名濱眼科醫院
小名濱町

座王の樂共庭家
本月十五日開店
景品付大賣出し
平町四丁目蓄音器専門店
天下堂
右店舗擴張試聴室を設備し最新流行レコードを取揃へ尚現代失職者緩和の意味合からも数名の男女店員を雇出し御得意様にあらゆるサービスを提供す。
空前絶後機会を逸せず陸続と御来店御用命被下度様伏而奉願候
平町三丁目
電話五八九番

石城國平町一丁目
漆器 和久井屋漆器店
家具 和久井屋漆器店
電話四〇五番
御引物品種々多数取揃ひお待申して居ります是非御来店下さい

酒銘「玉の井」
長瀬彰義醸造
石城郡玉川村

酒銘
清世界
店本屋水清 元寶發
番六話電町濱名小
は酒銘

外科専門 レントゲン科
上田科醫院
病室の設備有り入院應需
耳鼻咽喉専門
小名濱分院
大和田耳鼻咽喉科醫院
本院平町二六(電平一七〇)

藥材生衛
藥屋寶
港古町濱名小
番九三話電

内科、小兒科
婦人科、花病科
久保田醫院
小名濱町
電話二二番

目下流行のレコード
船頭可愛や
夕日は落ちて
天龍しぶき
各國時計
蓄音機ラヂオ
眼鏡萬年筆
九四話電島中町濱名小
店計時山内

は撰撰の合柄
商品豊富な店
江尻吳服店
商號 西村屋
通稱 タイモン
小名濱町横町
電話二十四番

一般一科齒
科外腔口
院醫科齒合森植
院醫科齒部池
町名江

磐城女子洋裁専門學院
入學毎月初め規則書呈す
平町二丁目二番地